

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

2. 学校概要

学校名 名古屋大学教育学部附属中・高等学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 (併設型中高一貫校)

住所 〒 464 -8601
愛知県名古屋市千種区不老町

E-mail : _____

Website : http://highschl.educa.nagoya-u.ac.jp/Joomla/

児童生徒数：男子 278 名 女子 312 名 合計 590 名

児童・生徒の年齢 13 歳～18 歳

3. 実施活動 (下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。)

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育 (ESD) 国際理解 世界遺産 平和 人権 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 その他 ()
 そのほか ()

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

■ 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。

外部講師を積極的に招き、専門家の立場から多くの話を聞けるようにしている。また、校内だけの学習にとどまらず、校外に出かけ、体験的な学習を効果的に入れて生徒のモチベーションを高めている。

■ 実施テーマに関連した研究旅行の実施。

中学2年生学年テーマ「生命と環境Ⅰ」：林間学校で乗鞍上高地へ
中学3年生学年テーマ「国際理解と平和Ⅰ」：研究旅行で広島、大久野島へ
高校1年生学年テーマ「生命と環境Ⅱ」：林間学校で愛知県茶臼山へ
高校2年生学年テーマ「国際理解と平和Ⅱ」：研究旅行で沖縄へ

■ 他国の学校との交流や相互協力の実施。（交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校が ASP ネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。）

米国ニューヨーク州ニューヨーク市 Bard High School Early College
米国ノースカロライナ州チャペルヒル地区の高等学校
と相互交流をしています。
モンゴル国新モンゴル高等学校と月1回TV会議を行っています。

■ 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。（国際母語の日、国際天文年、識字の10年など）

ESD最終年度が愛知で2014年に開催が予定されていますが、それにむけて愛知県内でESD活動を積極的に行っている高等学校間のネットワーク構築に向けて準備会を開催した。